

ポイント3

県内の45地域診療施設を活用して、地域医療教育を充実

**地域診療施設群
(実践型診療教育施設)**



指導医

ポイント1

診療参加型臨床実習49週から
70週程度へ拡大

大学病院

診療科
指導医



前・後期研修医

6年次学生

ポイント4

県立中央病院／大田総合医育
成センター(寄付講座)を活用して、
屋根瓦方式指導体制を構築

県立中央病院／大田総合医育成センター



診療科
指導医

前・後期研修医

6年次学生

ポイント2

6年次の実習を少数診療科を選択制で長期履修することで実践的な臨床実習を行い、**屋根瓦方式指導体制**を構築

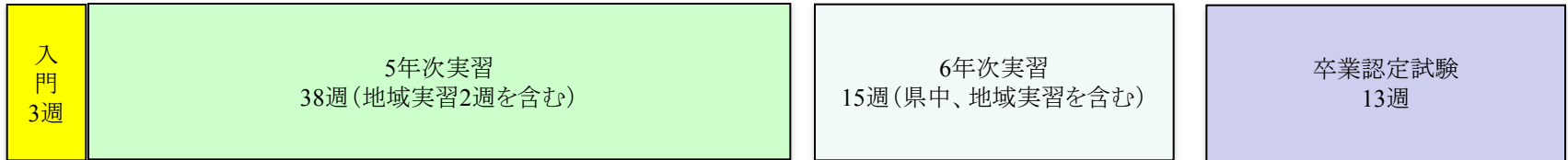
5年次学生(全診療科ローテート)

- 卒前教育において実践的な臨床実習を経験し、実践的診療能力を有する研修医を育成する。
- 6年次の卒業試験を短縮して、米国ECFMG変更に対応できる臨床実習期間を確保する。
- 臨床実習の達成度評価および学力試験にて卒業認定とする。

臨床実習プログラム再編チャート

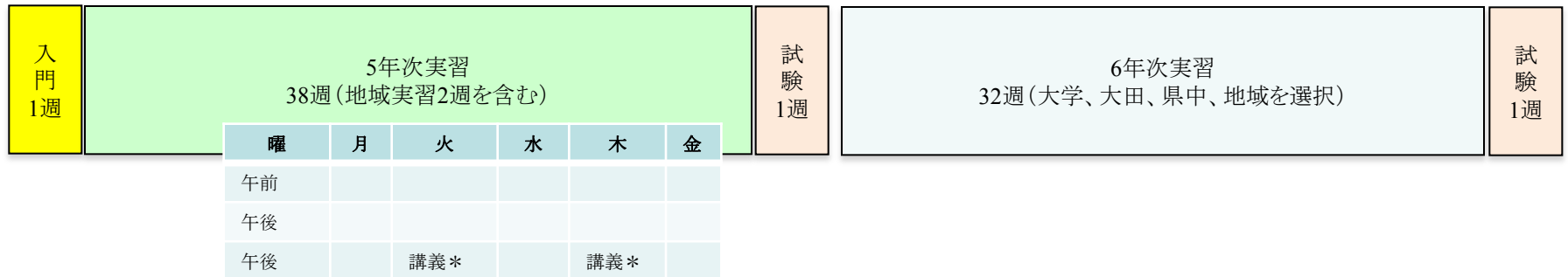
平成24年度(5年生)

(平成25年度)



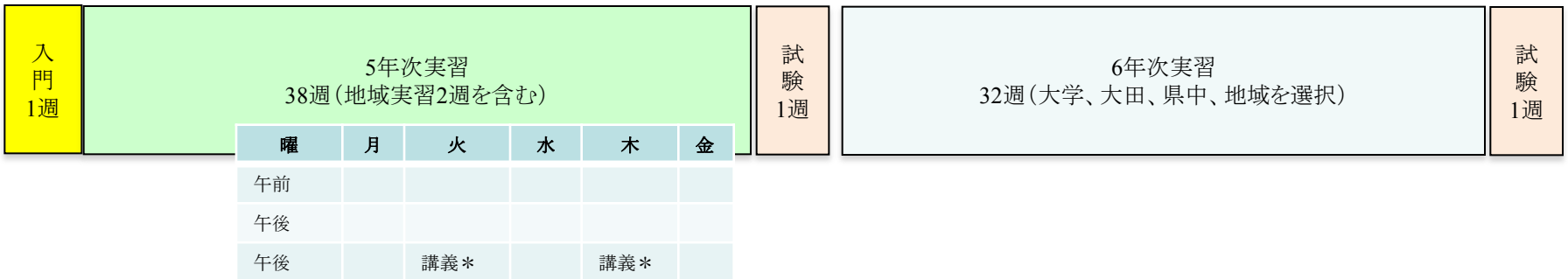
平成25年度(5年生)

(平成26年度)



平成26年度以降(5年生)

(平成27年度以降)



*地域医療実習中は講義なし

*地域医療実習中は講義なし